



# 石海小学校だより

校訓 「あかるく なかよく かいっぱい」

太子町立石海小学校  
NO.4 令和2年7月17日  
発行者：校長 久保田 昌之

## コロナ禍の先を見据えて



例年ですと、1学期のまとめの時期ですが、今年度は、1学期の折り返し地点を過ぎたところです。感染症予防対策、熱中症対策、コロナ禍での学習の工夫等、課題も尽きません。そんな中、石海小の子どもたちは、新しい生活様式にも徐々に慣れ、数々の制約がある中でも前向きに学習に取り組み、友だちと協力し合い、係や委員会活動に励んでいます。

子どもたちが生き生きと活躍する姿にふれるたびに、安全確保と活動保障という相反するものを両立させていく必要性を痛感しています。日々増える感染者数に身を引き締めながら、学校でできることを子どもたちと確実に行っていきたいと思います。

## 石海小学校創立 145 年

明治・大正時代の校舎



今年、石海小学校は創立 145 年を迎えました。『石海小学校 100 年史』によると、創立当時の校舎は、木造瓦葺 2 階建 58 坪、校地総坪数 288 坪でした。これは、現在の石海小学校の校地面積の約 1/25 の広さです。その後、校舎の改築・増築、運動場の拡張を経て、現在の姿となっています。例年、創立記念日は休日としていますが、今年は、授業時数を少しでも多く確保するために、通常授業となりました。

## PTA活動よろしくお願ひします

PTA総会の議案が書面審議により承認され、本部、各専門部ともに本格的に活動が始まりました。令和2年度PTA実践活動テーマは、「One team! 笑顔でつなぐ石海魂」です。感染症対策のため、いろいろな制約があることと思いますが、PTA活動を通して、会員相互の笑顔がつながっていくことを願っています。



## 外国語活動・外国語科本格実施

学習指導要領が改訂され、3・4年生は外国語活動、5・6年生は外国語科の授業時数が増加しました。担任が中心に指導していますが、ALTや外国語活動指導補助員の先生方との複数指導により、コミュニケーション能力を高め、外国語に慣れ親しむ活動を行っています。



坂本祐三子先生



本田モニカ先生



サンチェス マイリン先生

## 「お・は・し・も・て」を守った避難訓練

7月3日(金)に、火災を想定した避難訓練を実施しました。雨天のため、避難場所を体育館に変更しましたが、先生方の指示に従って、安全かつ迅速に避難することができました。これからも防災教育を充実させ、災害から自らの命を守るために主体的に行動する力を育成していきます。



## 熱中症を防ぐために

- ・水分補給(必要十分なお茶・スポーツドリンクも可)
- ・ネッククーラーの使用可(太子町より1人2本配布)
- ・服装による体温調節(下記より各家庭で選択)

〈上〉①ポロシャツ②ブラウス③カッターシャツ④体操服

〈下〉①制服②体操服

《実施時期：令和2年7月20日より9月末まで》

\*\*\*\*\* 教室の窓 \*\*\*\*\*

7月に入ってもしとしとと雨が降り続く梅雨の季節。何となく気持ちもすっきりとしません。そんな雨降りの朝、登校してきた児童の中に、くつ箱に向かわず、ランドセルを背負ったまま中庭に向かった児童がいました。水たまりを避けながら進んだ先には、自分たちが種まきをした大豆のポットがあります。傘をさしながら腰をかがめ、じっと大豆の様子を見つめていました。種まきをした後の生長を楽しみにしているのでしょう。次の朝もその次の朝も…。植物の生長を喜ぶ、優しく純粋な気持ちに触れ、心が温かくなる梅雨の朝の出来事でした。これからも子どもたちが持っている素直で純粋な気持ちを大切にしたいと思います。〈文責：教頭 三宅 優一〉

・石海小学校ホームページでも、学校の情報を発信していますのでご覧ください。「石海小学校」で検索してください。

・本文は、だれもが見やすいユニバーサルデザインフォントを使用しています。